



学祖 北里柴三郎 博士

主要業績 破傷風菌の純粹培養に成功（1889）

破傷風・ジフテリア血清療法 of 確立（1890）

ペスト菌の発見（1894）

- 1853年 肥後国（現在の熊本県）阿蘇郡小国郷北里村に生まれる。
- 1883年 東京大学医学部卒業。
- 1886年 ドイツ・コッホ研究所へ留学。
- 1892年 帰国後、福沢諭吉翁の援助により、伝染病研究所を創立し所長となる。
- 1914年 伝染病研究所長を辞任し、**北里研究所を創立**して所長となる。
- 1917年 慶応義塾大学医学部が開設され、初代学部長となる。
- 1923年 日本医師会設立により、初代会長となる。
- 1931年 6月東京麻布において逝去。